



インスピレーションになるう



Weekly report

国際ロータリー会長 バリー・ラシン

長井ロータリークラブ会長	遠藤 伴明	第2800地区ガバナー	上林 直樹
幹事	那須 修	第6ブロックガバナー補佐	高橋 眞己
パストガバナー	渡部 保太郎		
例会日	毎週火曜日 12:15~13:15	例会場	タスパークホテル TEL0238-88-1833
事務局	長井商工会議所内 TEL0238-83-2047	URL	http://www.nagai-rc.jp
E-mail	info@nagai-rc.jp	会報委員	(横澤寿彦 伊藤克也 村田剛 中島浩 土屋茂樹)

例会報告 No.2 (通算 第2755回) 2018年(平成30年)7月10日(火)号

【特別月間】 7月 指定無し

本日の例会(7月17日)

休会
例会開催日の週に国民祝日(7月16日・海の日)が含まれるため取消

次回の例会(7月24日)

◎夜の例会(ビアパーティ)
18:00~例会・懇親会 タス2F(太陽の広場)

★ロータリーソング 斉唱



★入会式・バッジ贈呈



(新入会員)

- 氏名: 寒河江 良一氏
- 企業名: 東北電力(株) 長井電力センター所長
職業分類 - 電力業
所属委員会-国際奉仕委員会 ニコニコBOX

組織変更により電力センター所長として赴任しました。2回目の赴任地で趣味はバイクです。前任者同様ご高配よろしくお願いいたします。

★会長の時間(挨拶)

こんにちは、今日はブルーゾーンについてお話させていただきます。皆さんはブルーゾーンという言葉を知っていますか?ブルーゾーンと言うのは世界の中で100歳を超えても健康でしかも幸せに暮らしている人が多い地域のことを指します。今まで世界には4か所のブルーゾーンがあるとされてきました。その中には日本の沖縄も含まれています。そもそもこのブルーゾーンの言葉の始まりは、1999年にあるイタリア人の医師がイタリアのサルディーニャ島の山岳部に100歳以上の人が異常に多いとフランスの医学会で発表したのがきっかけで、アメリカは5,000人に一人が100歳以上に対しサルディーニャ島の山岳部ではその10倍の割合で100歳以上の人がいる。しかも健康に暮らしている。これは本当なのかとベルギーの人口動態学者が調べたところ間違いないとなりその地区を青色のインクで囲ったことからブルーゾーンと呼ぶようになりました。そして世界にはもっと似た地域があるのではないかと取材、調査し発表したのがアメリカのジャーナリストのダン・ビュイトナー氏で次の4か所を上げています。イタリアのサルディーニャ島・日本の沖縄・米国カリフォルニア州のロマリンド・中米コスタリカのニコジャ半島、そして今年ギリシャのイカリア半島も加えられたようです。それでは何故この地域に100歳以上の人が多く健康で幸せに暮らしているのかという9つのルールがあるとされています。

1. 適度な運動を続ける。
2. 腹八分目を守る。



3. 植物性食品を食べる。
4. 適度のお酒を飲む
5. はっきりした目的意識、生きがいを持つ。
6. 人生をスローダウンする。
7. 信仰心を持つ。
8. 家族を最優先にする。
9. 人との繋がりをもつ。

100歳以上生きる人を示す単語でセンテナリアンという言葉があるそうです。我々ロータリアンもセンテナリアンになれるよう努力しましょう。

☆幹事報告

○第2800地区ガバナー事務所より

- ・2018年RI規定審議会分担が1.0米ドルとなります。
- ・前年度地区ガバナー鈴木一作氏より退任挨拶が届いています。



○第4回理事会（7/10開催）

- ・8月プログラムの件（別紙） 承認
- ・入会（新入会員寒河江良一氏）承認の件 承認
- ・出席規定免除の件 承認

〔定款第12条に基づき、渡部保太郎会員、横澤茂会員の出席免除規定の適用について〕

○国際ソロプチミスト長井より認証30周年記念チャリティゴルフ大会案内が届いています。

- 地区研修会（7月7日・米山奨学・学友セミナー）
出席者 浅野理事、那須幹事
- 早退届 前田昌信会員

☆委員会報告

○プログラム委員会；8月プログラム・大道寺信委員長

8月7日 AM6:00	つつじ 公園 駐車場	早朝例会・クリーン作戦（清掃後タス朝食例会。降雨中止の場合朝食例会はAM7:00より。
8月14日		お盆休会
8月21日 PM12:15	タス 例会場	新入会員卓話 小笠原信吾会員
8月28日 PM6:00	中央 会館	夜の例会（ゲスト卓話） 加茂川酒造（株）鈴木一茂氏

○会報委員会：横澤寿彦委員長

新年度より会報配布は中止しております。紙面が必要な方は申し出ください。クラブHPで会報、プログラムの利用をお願いします。

○ロータリー情報広報ICO委員会：伊藤克也会員

ロータリーの友7月号（上林ガバナーの横顔、石黒RI理事抱負、寒河江RC紹介等々）を紹介

☆ニコニコBOX；尾形和夫委員

○寒河江所長の入会を歓迎して
遠藤伴明会長 那須 修幹事 伊藤克也会員
小笠原信吾会員 尾形和夫会員 横澤寿彦会員

★本日金額；7,000円 累計；28,000円

（新年度より金額掲載を行います。各位の善意のご協力を
よろしく願いたします。）

—ロータリー用語— スマイルBOXとは

例会場で会員が自由意思で善意の寄付金を入れる箱。1936年大阪RCで初めて実施されたロータリー特有のもので、会員、家族、事業場等の慶び事、お祝い事をニコニコしながら披露し、喜びを分かち合い、又失敗したり、迷惑をかけたときもユーモアたっぷりに苦笑し、例会を賑わせて親睦を増進し、集まったお金は主として奉仕活動資金に使われる。ニコニコ箱とも呼ばれる。

☆活動計画発表(PⅡ)（詳細は活動計画書参照）



奉仕プロジェクト常任委員長
伊藤 克也会員

職業奉仕委員長
齋藤 圭央会員



社会奉仕・青少年奉仕委員長
大滝 徹会員



ロータリー財団国際奉仕関連—那須幹事代理発表

☆卓話(渡部保太郎PG) 次頁掲載

☆出席報告 7月10日例会 報告者 中島浩委員長

	会員数 (内免除)	全 出席数	出席率	MU 数	修正 出席数	修正 出席率
本日	27(3)	22	81.48 %	2	24	88.89 %
前回 (7/3)	28(4)	24	85.71 %	1	25	89.29 %
前々回 ()	()		%			%

ガバナー公式訪問
7月31日・100%出席例会です。

（前号修正） ガバナー公式訪問日を7月24日より
7月31日に修正します。



長井ロータークラブ卓話 No.1

平成30年7月10日 要旨

1. 2017~18年度年次計画書について

R1会長 伊藤H.S.ライズリー
テーマ「ローター:変化をもたらす」

長井ロータークラブ

会長 渡辺清隆

幹事 大道寺 信

2. 今年目標 ローターマン1人の植樹

○会長の前年2016年期定審協会に
対しての考文とローターの心 よし〜又
重要目標もよし

3. 何と云っても「年次計画書」の出来映え
は最高、長井会友はこれによって勉強し
下さい

4. プラブ内の表彰について

1年1回ポジションを奪り、突然賞を挙げた
方々の表彰を考えたいかがい
2017~18年度の実績から私見を挙げて
見ると

① 前田昌隆さん 地区考文(ライズリー会長)
8年、よく務めてくれた。しかも毎会クラブに
報告してくれて、地区の事も理解できた。

② 伊藤 克也さん 副SAAで何時も一歩
早く例会場にきて整理し1年を運ぶおれた
又、支部考文長として、よく回回していた。

③ 塚田 弘一さん ローター例会の有益
性をよく認識されて、有益な年次考文
その中の1つと考えられ、数多くの担当者
の長、及び、学者を招き下りて、
有益な例会にして下りて有益な

④ 土屋茂樹さん プラブ会報考文長
として、クラブ会報を次週先週分を
確実に発行した、実践は高く評価
してよいと思う。1回と遅れたが、
卒業印刷も素晴らしい!!

5. 7度 迎会長は6月の最終月から 米山
梅田さんの 話をされた。随分詳しく聞か
れたいのに、心して聞いていた。昨年9月
米山梅田記念創立50周年を迎える
のに、会は大奨学卒業50年の歩みは素晴らしい、
ネットワークづくりに尽力、東日本大震災の
援助はすごかった。会長の米山の話しはよい

6. 2016~17年度 会設問答

勇喜知氏の「1年を振り返って」について

① 書かれていることに私も同感である
よく、会設エレクトから短時間で
これ程ローターを研究されたとは
感嘆の外なし

② 2016年4月3日に1回の規定審議
会があった。その議決のみによって
ローターの定款、細則の改正が
出来た。この度の議決の多くが、
今迄の規約を全面的に締め直した
私たち老人連は「ローターに愛想
が付きた」と止める人が多く出るな
と思いましたが、高橋会長はうまく
取り入れて活用し、喜ばれた。

③ 会設の例会の挨拶も聞きごたえ
があった。女回をよく観察している。

④ 規定審の決定の中で毎年々々
会士を6ドル完備上げる件があった
理由がはつきりしないので、クラブとして
反対の決議をR1に提出することに
した。ローター-関東管理委員長が
再調査した結果、より多く金を集めて
補助金申請も考えを、簡素化し、
若者の参加を促進しようというのアイ
アを寄せられたという事で、そのまま保留
されたとのことでした。

⑤ 2017~18年度のR1会長のテーマは
「ローター:変化をもたらす」であった。
私のこのテーマを聞いた時「おどろき」と
「羨望」に湧きました。長井RC昨年度
会長 高橋 勇喜知氏と同じ考文で
ないかと思いましたが
「おら方にもR1会長代理がいるんだ」
と嬉しくなりました。

7. 次年度の各考文を命じられた方
は「ロータークラブ細則」の考文の
項をよく読んで、計画を立てること。
計画書は優秀、実践は〇では困る。

8. 春社プロジェクト委員会はこれから
重要な考文会になると考える。
委員の人選を大切に考え下さい。

P.G. 渡部 和